



静岡県地方版  
第370号  
2022-10-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

私たちの  
運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために  
一、治安維持法体制の復活に反対する  
一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること  
一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

### 千代子との出会い

県本部事務局次長 勝呂 伸子

二〇二二年は、何という年なのか、まだ二カ月以上残っているものの、実に多くのことが起きています。新年には色々な思いや希望を持っていたのに。

コロナは相変わらず。ロシアによるウクライナ侵攻、参院補選や参院選の本選挙があり、安倍元首相への銃撃、それにより明るみになった統一協会の政界を初め、様々な問題の発覚、加えて異常気象がもたらした甚大な災害は、日本だけでなく全世界で多発。一体どうなるのか、でもこれらは自然発生的に起きたことではなく、選挙以外は、人間の欲や利己心からはじまり、世界に影響を与えているのではと思う。物価高騰も加わり、先行き不安な中、それを煽る情報は多く、何に確信を持てばいいのかと思いやむ中で出会ったのが“わが青春つきるとも”でした。(千代子や飯島喜美さんの本は読んでいたが)

女性の権利が無きに等しい時代に、人間の権利を得ることは今の時代より難しい中での千代子さんの生き方に改めて素直に、情報等に振り回されることなく進んで行く勇氣をもらいました。

今、北朝鮮からのミサイル発射や中国と台湾間の問題で国民に不安情報を流す政権に対しても、それをはねのける世論を作るひとつとして多くの人には是非見てほしいと改めて思いました。(すぐろ のぶこ)

### 第39回国賠同盟静岡県本部大会の開催要領

- ◇日時：10月22日(土) 午後1時半～3時半
- ◇会場：清水民商会館(静岡市清水区青葉町9-11)
- 各支部からの代議員制で行います。(選出基準は、10月1日現勢で15人に1人。端数切上げ)代議員でない県本部役員は、評議員として参加します。
- 必要な経費は、会員一人当たり150円の分担金で賄います。交通費は支給します。

## 東海ブロック交流会で学習と親睦はかる

10/6、7に東海ブロック交流会が担当である静岡県伊豆長岡のホテルサンバレー富士見で開催され、東海4県（愛知、岐阜、三重、静岡）から53人が参加し、学習と活動交流、親睦をはかりました。集会では、吉田万三中央本部会長があいさつ、情勢問題を深く語りました。また、若山晴史中央副会長が「伊藤千代子の時代と現代」と題して講演、資料をもとに、治安維持法問題を歴史的に詳しく説明すると



もに国賠同盟の役割を深くつかむ話がされ学習がはかられました。また各地から「千代子」映画上映のとりくみの経験が語られるとともに目的意識的な努力で会員拡大がすすんでいる活動経験などが出され、夜の親睦会と合わせ交流を深め、ブロック全体で前進をはかり全国2万会員実現へ決意を固めました。

## 第十回県本部理事会を開催

10/11静岡県労会館において第10回県本部理事会が役員11人の参加のもとで開催されました。

江川佐一会長の開会あいさつにつづいて山田巖副会長が情勢報告。政治の潮目が大きく変わりつつある中で臨時国会が始まったことを語りながら、①国民の6割が反対という声を押し切って強行された「国葬」の問題、②政府・自民党と統一協会との癒着問題の徹底究明、③物価高騰から暮らしと経営を守るとりくみ、④大軍拡と憲法9条改定を許さないたたかいが重大な正念場を迎えてくる状況を示し、沖縄県知事選の歴史的胜利を力に、辺野古新基地建設を中止に追い込み、普天間基地の閉鎖・撤去のために沖縄と連帯したたたかいを発展させることの必要性を訴えました。

つづいて早崎末浩事務局長が活動のまとめと当面の



## 私と国賠同盟

清水支部 小澤 栄之輔

静岡の国賠同盟は、故「花井征二元県議会議員」が長い期間、議員活動とともに活動の先頭に立って来ました。しかし二〇一六年六月、不慮の事故により東部を損傷。以来リハビリを続けながらも同盟の活動を続けて来ましたが、本年三月お亡くなりになりました。

遅ればせながら清水区選出の内田静岡市議会議員の「りゅうすけ便り」に掲載された花井緋沙子様からの追悼文をこの紙面をお借りして再掲させていただき、改めて花井元県議の生涯をかけた活動への感謝とともにご冥福をお祈りしたいと思います。

(おざわ えいのすけ)

「故花井征二を偲んで」

夫花井征二は2022年のお正月を家族とともに楽しく過ごし、6年前の事故(駅ホームからの転落)で記憶と言語を失いながらも克服し、元気でおりましたのに、今年1月25日に緊急入院し1カ月あまりで帰らぬ人となりました。

夫征二は、市議三期、県議六期と長い道のりを各団体、共産党、地域の皆様の支えにより活動出来ましたことを、故人になり代わり心から御礼申し上げます。

「帰るな」と 病める手離し おぼろ月

：離さぬ手を振り払い、病院を後にした私、涙がとめどもなく流れた：

花井 緋沙子

課題、県本部大会にむけての議案について報告しました。

この9月に上映された「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」は、袋井の上映会で245人、三島の上映会で476人などの参加者で、大きな感銘を与えたことが寄せられた多くの感想からもみられました。三島では、その場で国賠同盟への入会者も生まれています。

今後の課題として、映画の鑑賞者に積極的に国賠同盟への入会を呼びかけていくことの必要性が訴えられました。

## 全国女性交流集會に参加しよう

コロナ感染で延期になっていた全国女性交流集會が11/6、7に開催されます。交通費、宿泊費を含む分担金2万5千円のうち1万円を県本部が補助します。参加希望者は、10/20までに県本部事務局まで連絡して下さい。

## 11/27に志太榛原支部が第2回大会開催

昨年11月、中部支部を分割して発足した志太榛原支部は、11/27(日)午後1時半より島田市東町公会堂(ひなた)で大会を開きます。県下8つの支部中最大の支部のさらなる前進が期待されます。

会員拡大と国会請願署名到達

2022・10・11現在

支部	会員拡大					国会請願署名							
	目標	8月到達	増減	現在到達	夫婦会員	団体目標	8月到達	増分	現在到達	個人目標	8月到達	増分	現在到達
伊豆	27	20		20	6	50	0	+1	1	350	0		0
沼駿	60	53	+1	54	14	60	0	+6	6	800	0	+35	35
岳南	25	19		19	6	40	0	+1	1	350	0		0
清水	45	34		34	8	60	0	+1	1	1,100	30		30
静岡	45	37		37	2	80	0		0	500	0		0
志太榛原	130	130		130	34	50	3	+2	5	400	23	+25	48
中東遠	95	96		96	12	50	0	+5	5	400	0	+30	30
西部	73	63		63	4	80	2		2	750	36	+5	41
県本部	-	-		-		30	1		1	350	0		0
合計	500	452	+1	453	86	500	6	+16	22	5,000	89	+95	184

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

戦争が 暮らしの中まで やって来た  
少女時代の 学徒のいのち

B29群 機銃掃射が 狙い撃ち  
走って伏せた 島田東海道

若者の 山村移住が 混迷の  
夜明けを拓く 稚児（おさなご）ら笑む

半月の 立ちて今宵は 流れゆく  
絶えて久しき 静寂の宵

静岡 松浦美智世

編集後記

▼統一協会と自民党政権の癒着の実態が明らかに becoming つれ、  
本当に縁が切れるのか、国民の不信感は募ります。家庭崩壊  
に至り協会と決別した信者2世や関係者の訴えは切実で、胸  
をうちます。協会の解散を求める声に及び腰の岸田政権、「信  
教の自由」に逃げ込むのでは、問題の解決ははかられません。  
▼岸田首相が売りにしていた「聞く力」は、どこを向いてのも  
のなのか。本当に国民の声に真摯に向き合い、それに応える  
ものでなければ支持率の低下はまぬがれません。 S・H

